

# Weekly Bulletin 2013-2014



RI会長  
ロンD.バートン



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

## 静岡東ロータリークラブ

会長/高柳正雄 幹事/高田雅司

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 土曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
高柳正雄



## 第 2641 回例会

平成 25 年 10 月 31 日 天候 曇り

- 《司 会》 高田雅司 君
- 《合 唱》 「静岡東ロータリー」
- 《BGM》 「歓迎の歌」
- 《ゲスト》 なし
- 《ビジター》 竹田昭男 君(静岡日本平RC)

### 《本日のお祝い》

お誕生日

結婚記念日

11月4日 小野高史 君

11月1日 上田直弘 君

### 《会長挨拶要旨》



今日は職業奉仕グループによるクラブフォーラムです。

職業奉仕については月初の例会で堅い話をさせていただきましたからそれ以上申し上げ

ませんが、今月 12 日に地区の職業奉仕セミナーが開催されまして、そこで牧田パストガバナーが「職業奉仕の実践は個人的な問題」と言われていたのが印象に残りました。高い倫理観をもって職業活動を行なうことそして例会での異分野の人たちとの交流を通して自己の道徳的、専門的能力を高めていくことが求められているのだと思います。

さて今日はかなりマイナーなお話をさせていただきます。皆さんガリレオ・ガリレイにご興味はおありでしょうか。今日 10 月 31 日はガリレオが彼の死後 350 年目にしてローマ教皇から破門を解かれた日です。私は文科系の人間なのでガリレオが残した天文学や幾何学上の業績のことはよく分かりませんが、何年か前に読んだある本の中に彼の残した印象的な言葉を見つけ

強く心を動かされました。

それは「どうして君は他人の報告を信じるばかりで自分の目で観察しないのか」という短い言葉でした。一見何の変哲もないフレーズですが、彼の苦難の人生を重ね合わせるとその言葉の重みが理解できます。彼は天文の問題や物理の問題を考える時に、アリストテレスの説や教会が支持する説など、既存の理論体系や多数派が信じている説に盲目的に従わず、自分自身で行った実験や自分の眼で確かめた事象のみを採用したその彼の生き様がそこに反映されているからです。それは彼の行動の基本原則であり、現代において「科学の父」と呼ばれることにもつながります。

彼は、それゆえに二度にわたる異端審問で無期刑の判決を受け、晩年は失明もして不遇のうちに人生を終えますが、死後 350 年経った 1992 年の今日 10 月 31 日、ローマ教皇ヨハネ・パウロ二世により破門を解かれ、彼の名誉は回復されました。

この一連の流れの中でこの言葉の意味を読み解くとガリレオよりさらに前の人ですが、トマス・ア・ケンピスの言った言葉「誰がそう言ったかを尋ねないで、言われていることは何か心に用いなさい」とか、主旨は少し違うかも知れませんが、J. S. ミルが自由論の中で謳う「慣習であるが故にこれをなすという人は、何らの選択も行わない」という言葉に行き当たります。

これらはいずれも、私の中で、人生の、特にビジネスでの大切な指針になっています。

### 《食べ歩きの会》

10 月 24 日 (木)、日本平ホテル 6F アッパーバンケットにおいて、本年度第 1 回食べ歩きの会が開催され、高柳会長以下 9 名の会員が参加しました。



当日の天気は雨の予報でしたが参加会員の思いが通じたのか最後まで雨も降らず、清水港の夜景を堪能することができました。



さらにホテルの計らいで「プレデシヤルスイート」「ロイヤルスイート」などの客室を内覧させていただきました。

### 《次年度理事候補者発表》

会 長 伊藤 洋一郎 君  
直 前 会 長 高柳 正雄 君  
会長エレクト（副会長） 杉山 明喜雄 君  
幹 事 相原 雄治 君  
以下省略

### 《クラブフォーラム》

職業奉仕月間に因んで

職業奉仕グループ 大村幸代 君



今月は職業奉仕月間ということで職業奉仕に関するプログラムが組まれておりました。本日は10月17日に行われました職場見学と10月12

日に行われました地区の職業奉仕セミナーのご報告をさせていただき、最後に職業奉仕月間に因んだ試みにご参加いただきたいと思います。

10月17日の職場見学会には会員ご家族さまを合わせ34名の方にご参加いただき、日本銀行本店と警視庁の見学をいたしました。

見学先の特殊性もあり、写真撮影がほとんど出来なかったのですが、頂いた資料をリコーの鈴木様の全面ご協力によりパワーポイントでご紹介させていただきます。堅いイメージの日本銀行と警視庁でしたが案内して下さったのは、素敵な女性スタッフで、充実した見学会になったと思います。（パワーポイントで説明）

10月12日の地区職業奉仕セミナーのご報告をいたします。最後にこのセミナーでグループ討論のテーマとなりました「職業奉仕の正しい理解と実践」について私なりの試みにご参加いただきたいと思います。このセミナーは、本年度地区職業奉仕委員会の研修リーダー牧田清二パストガバナーの基調講演から始まりその後2620地区の4クラブより事例発表があり、それを受けてグループ討論が50分ほど行われ、大変充実した内容となりました。

牧田パストガバナーの講演の主旨は、ロータリークラブは単なるボランティア組織ではなく、職業奉仕の理念を掲げて職業倫理の高揚とその実践を目的にした団体であると考えている。唯、職業奉仕の実践はきわめて個人的な問題でこれを団体で行うとなるとなかな

か良い方法が見つからないのが、ロータリーにおける職業奉仕をわかりにくく難しくしている原因だろうということでした。

つまり、ロータリーでいう職業奉仕は、会員がそれぞれの自分の職業に誇りと愛情を持って最大限の努力を払うが、その行動規範に所謂ロータリー精神というようなものを汲み入れて企業の道徳的な水準を高め職業を通して社会に奉仕することであるという主旨だと思います。そして、セミナー出席者の皆様も概ね牧田パストガバナーのご意見に賛同しました。

そこで、本日はこのセミナーの主旨を受けて、会員の皆様にご自分の職業に対する思いのようなものを中心に各テーブルで自己紹介をお願いしたいと思います。どのようなお仕事をされているか皆様お互いに良くご存知かとは思いますが、あらためて、職業に対する心意気のようなものを交えた自己紹介をしていただけたらと思います。

職業奉仕月間は職業奉仕を理解する月間だとおっしゃった方がいます。少しでもそのような試みができたのであれば感謝申し上げます。

本日はありがとうございました。

### 《スマイル報告》

杉山 至弘 君 古希の誕生日祝い、45周年のサファイア婚のお花ありがとうございました。5年後の金婚式、7年後オリンピックの年の喜寿のお祝いを皆様に祝福して貰えるよう精進します。

杉山 明喜雄君 誕生日のお祝いありがとうございます。感謝してスマイルします。

小野 高史 君 今年もロータリークラブに誕生日を祝って頂きました。ありがとうございます。感謝してスマイルします。

上田 直弘 君 明日(11/1)が32回目の結婚記念日となります。キレイなお花楽しみにしています。来年も無事にももらえるよう、ガンバります。

望月 康弘 君 職場見学会で家内が体調を崩し、ご心配ご迷惑をおかけしましたが、幸い元気になって退院することが出来ました。神のご加護皆様のご厚情に深謝してスマイルします。

大村 幸代 君 職業奉仕月間のプログラムに御協力いただきまして、ありがとうございました。

### 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
10/31	57(55)	40	15	-	-	-
10/24	57(55)	47	7	-	-	-
10/17	57(53)	27	26	14	12	77.35%